

第6次男女共同参画基本計画案についての意見

細川珠生

第6次男女共同参画基本計画案は、第5次計画を踏まえ、目標達成項目、未達項目、新たな目標設定等改めて整理された計画と認識している。今後5年間重点的に取り組むべき事項について、着実な進捗がはかれることを期待している。

特に、「誰もが性別を意識することなく活躍できる」ことが重要である。目標数値にとられるあまり、逆差別や分断の意識が生まれ、結果として、女性がより生きづらい状況に直面しないよう、性別ではなく、人として尊重される環境の構築に努力していくことが、社会全体の認識となるよう、期待している。